

街路樹再生指針検討委員会 検討マップ

基本方針(案)

方針1 安全で健全な街路樹をつくる

- 安全を第一とした管理を徹底する
- 道路の構成と周辺環境に応じた質の高い管理を目指し、必要な整理を行う
- 道路の構成と周辺環境に応じて街路樹に求められる機能を明確にする
- 街路樹の機能を比較するための指標を定める
- 路線ごとに求められる機能と現在の状況と比較し街路樹のストックを整理する
- 街路樹ごとの特性を考慮した剪定・管理を行う

方針3-2 市民とつくり市民と育て市民と守る地域の緑の空間形成

- 街路樹の再生・管理にあたって、地域との合意形成を図る
- 市民・事業者が積極的に参画できる多様なメニューを提供する
- 市民・事業者・行政が情報共有できるコミュニケーションの場を提供する
- 市民・事業者・行政の役割を明確にする

方針2-3 豊橋らしい彩りあふれる緑のみちの形成

- まちのシンボルとなる道路やまちづくりの拠点でブランディングを目指す
- 高木や花木、花コンテナなどを織り交ぜた特色ある「豊橋らしさ」の創出

街路樹管理の方向性と手法(案)

安全性の確保
街路樹の定期的な点検などにより道路の安全性を確保する

健全な育成
街路樹に求められる機能を整理し、必要な機能を発揮できる管理を行う

地域と歩む緑の空間づくり
地域との対話、協働により緑の空間づくりに取り組む

街路樹によるまちの魅力向上
街路樹による街並みの景観向上などにより、豊橋のまちの魅力・価値の向上に努める

(1) 倒木・落ち枝事故の防止
道路空間における危険因子の早期発見・早期対応に取り組む

(2) 交通事故の防止
建築限界を侵す支障枝、信号機や交差点等の視認性の悪化へ取り組む

(3) 大径木等への対応
通行の安全性を脅かす大径木、老朽木による歩行空間や道路構造物への影響の防止に取り組む

(4) 管理の質の向上
質の高い管理を行うため、管理方法を見直す

(5) 機能の回復に向けた管理
効率的な管理ができ、本来の機能を発揮できるようストックの整理などを行い環境改善に取り組む

(6) 地域・民間事業者との協働
地域のニーズを的確にとらえ、地域と連携し緑の空間づくりに取り組む

(7) 街路樹の魅力発信
街路樹の魅力や、街路樹を取り巻く様々な市民活動などを広く発信する

(8) 沿道緑化の推進
沿線の民有地の緑化を推進することで、道路空間の緑の充実を図る

(9) 特色ある景観形成への取り組み
都市・地域の特色を活かした街路樹を主役とした街並み景観の形成に取り組む

(10) まちの価値を高める街路樹づくり
まちの価値を高め、市民が集い愛着を抱くような街路樹づくりに取り組む

具体的な管理方法と利活用方策(案)

(1) 倒木・落ち枝事故の防止
・街路樹危険木診断 ・枯れ枝処理 ・危険木撤去

(2) 交通事故の防止
・支障枝剪定 ◎低木の管理高の見直し
◎街路樹の部分的撤去 ・信号枝打ち剪定
◎中央分離帯先端部の舗装化

(3) 大径木等への対応
・街路樹の計画的更新 ◎街路樹の部分的撤去
◎街路樹の路線的撤去 ◎基盤改良による根上り対策

(4) 管理の質の向上
◎剪定方法の見直し ◎夏期剪定 ・整枝剪定
◎剪定講習会

(5) 機能の回復に向けた管理
◎街路樹の部分的撤去 ◎地被類による雑草防除
◎街路樹の計画的更新(樹種変更) ・ムクドリ対策
◎街路樹の路線的撤去

(6-1) 地域と連携した緑の空間づくり
◎活動リーダー、サポーター育成
◎街路樹再生ワークショップ
◎遊歩道の市民協働によるリノベーション

(6-2) 地域・民間事業者の活動支援
・街路樹愛護会制度
・緑のアダプト制度 ◎緑の相談員 ◎オチバトル
・フラワーボックス

(7) 街路樹の魅力発信
◎緑の効果見える化 ◎街路樹魅力通信
◎街路樹の樹名板設置 ・みどり出前講座

(8) 沿道緑化の推進
◎緑の街並み補助金制度

(9) シンボリックな景観形成への取り組み
◎街路樹の自然樹形化
◎花木の並木づくり
◎花コンテナや地被類、宿根草による装飾

- ・ : 既存
- ◎ : 新規

※個別の対策案については、関係部局との調整が必要なため変更が生じる可能性があります。